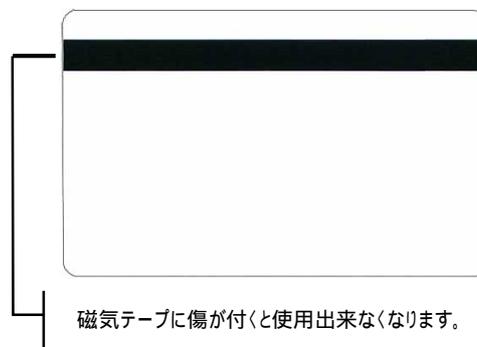


# 磁気カードの取り扱い注意事項

磁気カード裏面にある黒い帯は、データを読み込んで処理するための大切な部分です。  
カードのトラブルを未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明いたします。



データへの影響

- 電磁波によりデータに影響を及ぼすため、携帯電話やスマートフォンに接触させないこと。
- テレビ、ラジオなどの家電製品に近づけないこと。
- 磁石を使用している家庭用品や事務用品に接触させないこと。
- 財布やハンドバッグに使われているマグネット式の留め金に接触させないこと。
- 磁気を帯びているアクセサリ類に接触させないこと。
- 病院の MRI 検査室には持ち込まないこと。
- 他の磁気カードとストライプの部分を長い間、重ねた状態にしないこと。



破損・故障の原因

- カードを湾曲させたり、折り曲げたりしないこと。
- 磁気ストライプの部分に、傷が付かないように扱うこと。
- カードリーダーでスキャンするときは、強く押し付けたりしないこと。
- カードにシールを貼り付けたり、剥がしたりする場合は、熱を加えないこと。
- カードを自動車のダッシュボード、高温になる場所へ置かないこと。
- 洗濯機や乾燥機に入れたり、衣類に入れたままアイロン掛けをしないこと。
- カードを汚したり、濡らしたりしないこと。



印刷面への影響

- 紫外線により印刷面が変色する場合がありますので、連続して直射日光に当てないこと。
- 印刷が転写するので、塩化ビニール素材のケースやデスクマットに接触させないこと。
- 印刷が変色する事があるので、ハンドクリーム、消毒液、その他の薬品を付着させないこと。
- 印刷が傷付いたり剥がれたりする事があるので、金属や凹凸のある物を接触させないこと。